

事業を阻害する“何か”が起きたあと、

「何から手をつけたらいいのか・・・頭が真っ白」とはよく耳にする言葉です。

事業主さんはもちろんのこと、

事業主の奥様 や 総務のご担当様

にも知って頂きたい

事業者支援施策が作られるまでには

- 能登半島地震→約1か月
- 埼玉県八潮市の道路陥没事故→約1か月半
- 熱海市伊豆山地区の土石流災害→約1か月
- 事業主のけがや入院による給付→2～4週間

さらに、申請して給付が受け取れるまでにさらに1か月から2か月程度がかかっています。

事業主さんのご家族だけでなく、従業員さんにとって事業のストップが生活の阻害要因にならないためにも、生活の手段である“仕事”をいち早く再開するために今できることを考えるセミナーです。

事業継続力強化計画セミナー

何か起きても いち早く仕事を再開するために 今できることを考えるセミナー

単なる「防災の視点」とは違う

「事業を阻害する要因」は地震や水害だけではなくありません。例えば埼玉の下水道崩落事故では現場一帯が仕事も生活もできない状況になったほか、下水の使用制限も強いられました。事業主のケガや病気も阻害要因と言えます。本セミナーで人災も含め多角的な視点で考えてみましょう。

「優遇」のために計画をつくるだけのセミナーとは違います

県の「エキスパートバンク」登録の中小企業診断士が講師を務めます。この「事業継続力強化計画」を知り、考えることで、経営の改善につながり、これが平時の備えとなるからです。そのため、補助金等の優遇を受けるための申請書作成を目的にしておりません。また、特定の保険会社との関係はないため安心してご参加ください。

「保険」「財務」「経営」のスペシャリストが講師です

本セミナーの講師は会計事務所系経営コンサルティング会社や大手保険会社での勤務経験を有しており、財務に詳しく、事業者向けの損保のプロフェッショナルです。だからこそ「わかる」、「伝わる」小規模事業者の現状と備え方があります。



セミナー日時・会場

開催日 2025年 11 月 5 日 (水)

時間 14:00～16:00 (2時間)

会場 高山北商工会

高山市国府町 JR飛騨国府駅隣
※飛騨地区共同実施のため会場が飛騨国府です。ご了承ください。

講師

藤井 健太郎 氏

株式会社ACC 事業発展コンシェルジュ・
中小企業診断士・経営学修士
経営コンサルティング会社にて財務、税務、管理会計、相続・事業承継の業務に従事。保険業界にて企業リスクマネジメント、法人営業、FP業務に従事。
全国にて幅広い経営支援を行っている。

申込は右のフォームまたはメールから



お問い合わせ・お申し込み
高山西商工会

本所0577-53-3112
清見0577-68-3366
荘川05769-2-1019

✉ takayamanishi@ml.gifushoko.or.jp